

ともしび通信

発行：NPO法人没イ手の会・京都



みんなでお歌おう!

まだまだ、寒い日が続きます！
お身体を大切にお過ごし下さい



時間がないから何もできないは嘘

病床でこれを書いていきます。肺癌だそうです。私
が癌になるなんて思いも
しなかったですね。何が起
こるか、この世は凡夫の私
にとって不思議だらけで
す。改めて自分の身体につ
いて考えさせられました。

術後、胸が痛いので困っ
ていますが、先生は時間が
解決するからと呑気な事
を言っています。痛いの
に・・・

私が勉強を شدしたの
は高校からです。仏教に触
れ、本を読むようになって、勉強の面白さを初めて
知り、夢中で勉強しまし
た。時間がないことは私に
は理由になりませんでした。
アルバイトのちよつと
した空き時間にも本を読

むような子に、いつの間に
かなっていました。世界史
など面白くて図書館から
参考書を何冊も借りてき
て読み、先生より詳しくな
ったことを思い出します。
しかし、積み上げるよう
な科目、例えば数学や英語
はダメでした。何回か挑
戦しても覚えられないの
です。大変後悔しました。
小学、中学でもっと勉強し
ておけば良かったと、後悔
先に立たず、ですね。
人間は時間がない方が
よりアクティブに動く動
物なのかも知れませんね。
昼間は目一杯働いて、夜学
校では勉強に夢中になり、
部活ではバレーボール部
のキャプテンをして、音楽
部では合唱のタクトを振
り、5、6人で宗教研究会
を作り、自分たちの考えを
書いて、それを本にして仲
間に100円で売ってい

ました。
お金の足りない分は学校の
近くの商店に広告をお
願ひして賄いました。今考
えても、よくそんな時間が
あったと思います。があっ
たのです。絞り出してい
たのです。成績も殆ど通
信簿は4か5ばかりにな
っていました。4年になり
将来は大学か就職かを選
ばなければならなくなっ
たとき、先生は大学を推薦
したくれましたが、私には
経済的にとても無理な事
は分かっていました。
また、国立は5教科7科
目の受験ですから、私には
数学、化学で受からない事
はわかっていましたので、
私立の3教科(英語、国語、
社会)の受験科目の学校な
ら受かる自信はありまし
たが、入学金、授業料がは
らえませんでした。いずれに
しても大学は諦めていま
した。かと言って、どこに
就職するのも決めてい
なかった。2月頃、仏教青年

会の先輩から、福岡でお金
を出してくれる人がいる
から、弘さん、大学に行っ
てみないかと言って頂い
て、私は母を京都に置い
て、単身福岡に行く事を決
めました。
大学はもう締め切りが
過ぎたところが多くて、そ
の時期まだ受験できるの
は、福岡大学と西南大学だ
けでしたので、福岡大学を
受験しました。幸に受か
り、私は大学の寮に入り、
お金を出してくださいった
お宅の仕事(印刷業)を手
伝いながら通学するとい
う生活がスタートしまし
た。
福岡でも時間があった
訳ではありませんでした。
昼間は学校、夕方から仕事
の手伝い、夜は家庭教師の
アルバイト、日曜日にはお
寺で念仏会と忙しい日々
を送っていました。ですか
ら、「時間がないから何も
出来ない」は嘘で、自分に
対する言い訳だと後に知

りました。
(次回に続く)

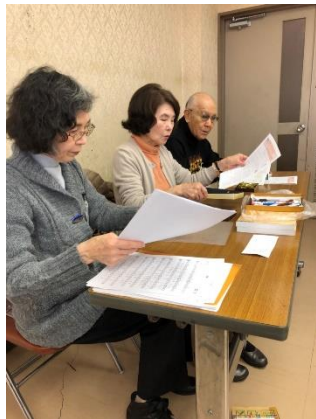
病床の窓から見る雨模
様 手術前の我が心なり
しか

お国なまりふと温まる
あの女(ひと)の 手術前
の寒き病室

こんな女が いれば良
いなと裏切られ 当たり
前かと術前の床

籠谷弘

歌声喫茶 3月の予定日
「西院」(第2、4木曜日)
3月12日、26日
「洛西」(第1、3木曜日)
3月5日、19日
詳しくはホームページを!



ともしび通信

発行元：NPO 法人没イチの会・京都

住所：京都市西京区大原野東境谷町1丁目1番地4-701

TEL：075-874-5320 FAX：075-874-5328

MAIL：kago@botuichi.com

●ともしび通信では、皆様の投稿を募集しております。身の回りの出来事や体験談など、何でも結構です。楽しかったこと、つらい思いをしたことなど、様々な胸の内を皆様と共有して行きたいと考えております。